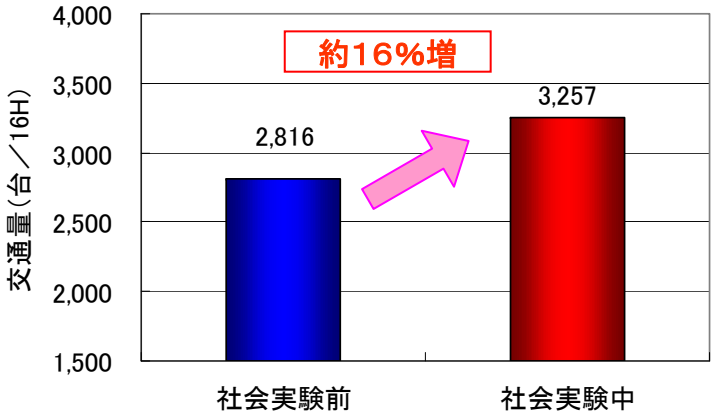
ー交通の変化 『圏央道』（圏央道全線利用割引）ー

・全線（八王子JCT～鶴ヶ島JCT）利用交通量は、全線利用割引の導入により**約16%増加**。

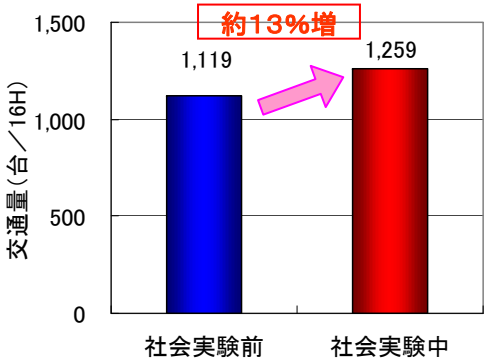
〈割引内容（ETC車）〉全線利用割引
全車種・終日　30%割引

※圏央道を全線利用する交通のうち、A⇔D、B⇔C、B⇔Dのゾーンの
IC間を利用する車両が対象（A⇔Cのゾーンを除く）

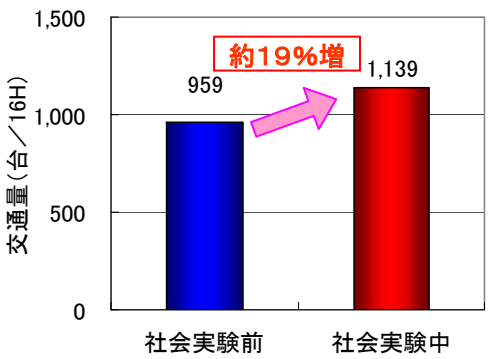
■圏央道全線利用交通（Aゾーン～Cゾーン除く）



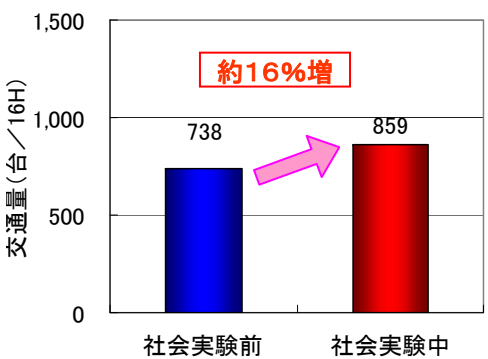
□Aゾーン⇔Dゾーン



□Bゾーン⇔Cゾーン



□Bゾーン⇔Dゾーン



出典：NEXCOデータ
※交通量は次の期間の平均交通量
　社会実験前：H19.7.23～7.24
　社会実験中：H19.8.27～8.28
※時間帯：6:00～22:00（16H）
　　［早朝夜間割引時間帯除く］
※交通量はETC搭載車のみ

ー交通の変化 『圏央道』（中央道[高井戸方面]・圏央道連続利用割引）ー

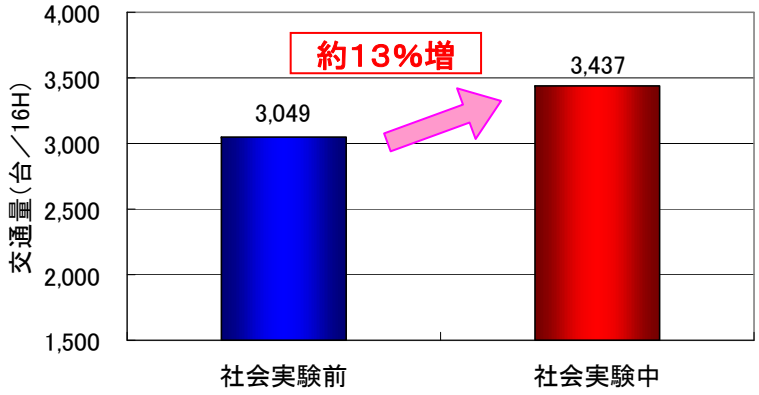
資料9

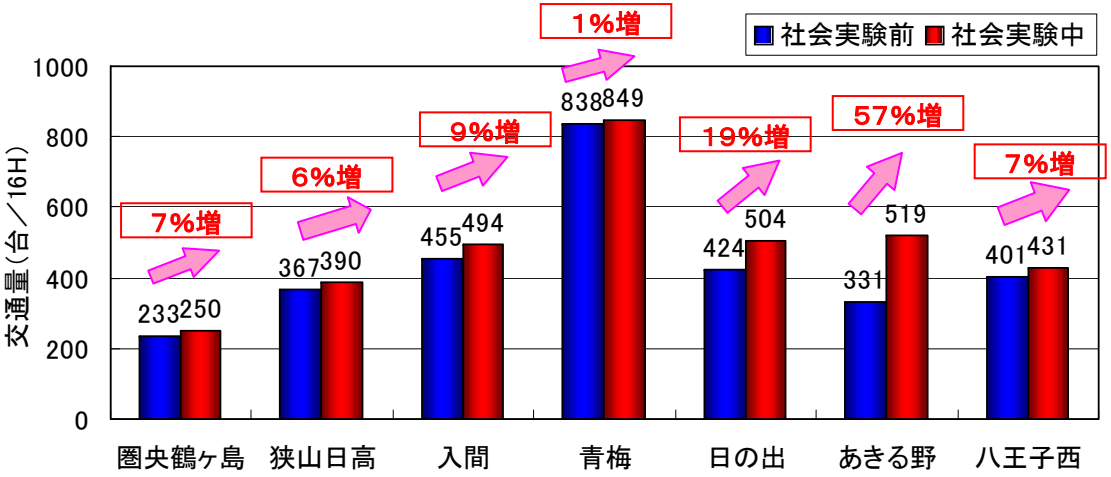
・「中央道・圏央道連続利用割引」により、中央道（都心方向）と圏央道の連続利用交通量は、**約13%増加**するなど、中央道⇔圏央道間の利用交通の増加が見られた。

〈割引内容（ETC車）〉連続利用割引
全車種・終日　300円引

※中央道（高井戸方面）と圏央道のゾーンのIC間を利用する車両が対象

■中央道（高井戸方面）・圏央道連続利用交通量

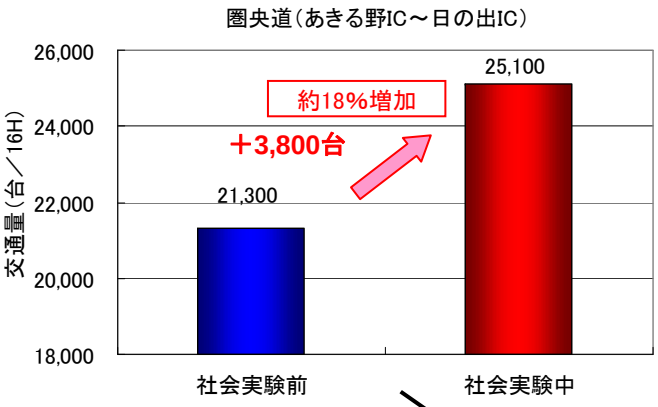


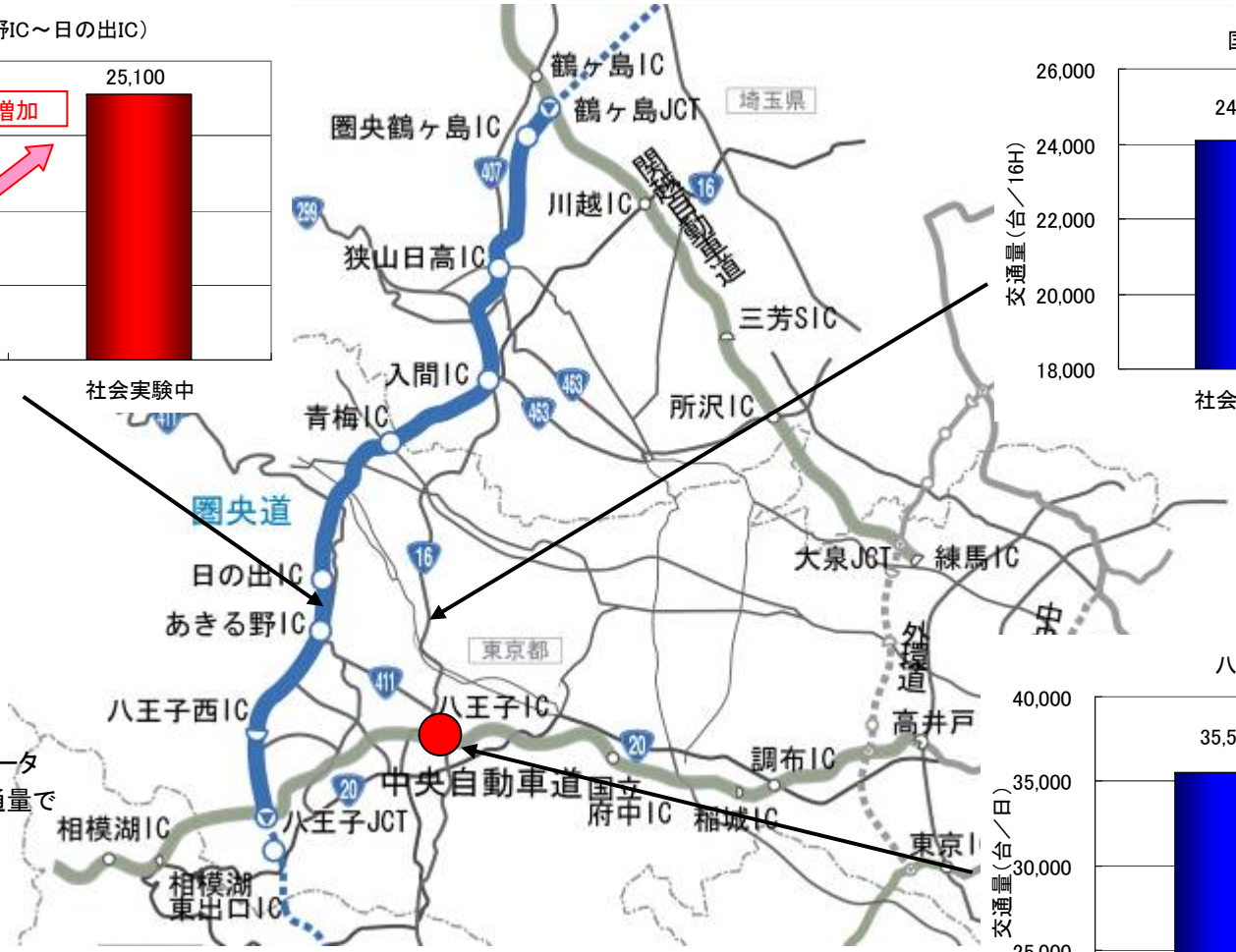


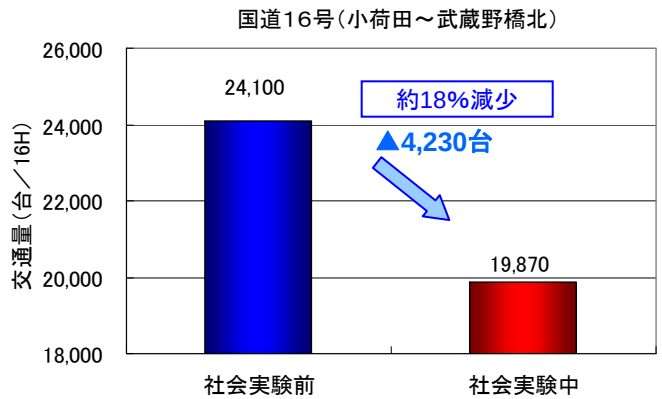
出典：NEXCOデータ
※交通量は次の期間の平均交通量
　社会実験前：H19.7.23～7.24
　社会実験中：H19.8.27～8.28
※時間帯：6:00～22:00（16H）
　　[早朝夜間割引時間帯除く]
※交通量はETC搭載車のみ

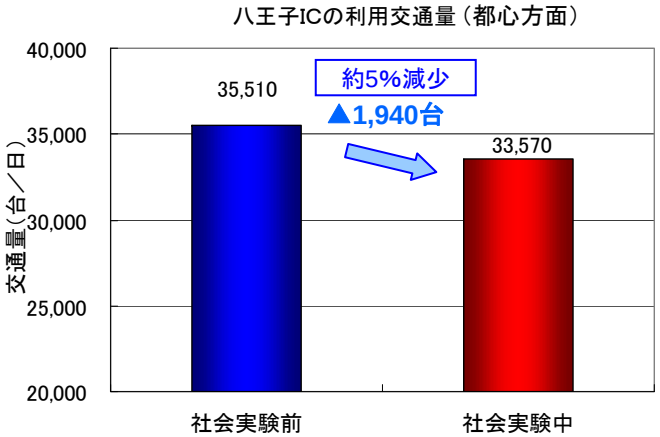
ー交通の変化 『圏央道』ー
～圏央道に並行する国道16号等の渋滞緩和の例～

社会実験の前後で、圏央道（あきる野IC～日の出IC間）の交通量は**約18%増加**する一方、国道16号の交通量は**約18%減少**。また八王子ICの都心方面出入り交通量は**約5%減少**。









出典：警視庁データ、NEXCOデータ
※交通量は次の期間の平均交通量で10台単位でとりまとめている。
社会実験前：H19.7.23～7.24
社会実験中：H19.8.27～8.28
※時間帯：6:00～22:00（16H）
［早朝夜間割引時間帯除く］
※八王子IC利用交通量については、日交通量データ
社会実験前：H19.6.27
社会実験中：H19.9.5